

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和4年10月7日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生日況
	発生日	時間帯	起因物	
1	その他の事業 (17.2.9)	100～299人	転倒	業務終了後、従業員駐車場にて、自家用車に乗る前に転倒した際に駐車場外周部の側溝に転落した。
	1月	19時台	その他の構築物等	
2	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	飛来・落下	事業場駐車場において、ジャッキで持ち上げた低床セミトレーラ車体下で被災者がグリス作業を行っていたところ、ジャッキが外れて落下し、車体と地面との間に挟まれた。
	3月	10時台	トラック	
3	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	交通事故	トレーラーで山間部の橋を走行していたところ、路面凍結によりスリップして橋の欄干に衝突、その後キャビンが欄干を超えて30m下に墜落して炎上した。
	3月	19時台	トラック	
4	その他の 建築工事業 (3.2.9)	10～49人	激突され	自社加工場の裏山の法面（傾斜40度）において、チェーンソーで偏心木（高さ13.4m、胸高直径約20cm）の伐木作業中、はね上がった伐倒木が被災者に激突した。
	3月	14時台	立木等	
5	道路建設工事業 (3-1-6)	10～49人	激突され	クレーン機能付きのドラグ・ショベルにて、重量1トンのトンパック2つを吊り上げて移動させていたところ、当該ドラグ・ショベルが倒れ、近くにいた作業員（誘導員）が、荷の下敷きとなり死亡した。
	6月	7時台	掘削用機械	
6	自動車整備業 (1-17-1)	10～49人	爆発	タンクローリーのタンク上部の亀裂を補修するため、タンクの上ののぼってアーク溶接をしたところ、タンク内のガソリン蒸気に着火して爆発、爆風で吹き飛ばされた。
	6月	19時台	引火性の物	
7	製材業 (1-4-1)	10人未満	はさまれ、 巻き込まれ	製材工場において、製材機に原材料の丸太を供給するための機械の一部で、通常作業者が立ち入ることが予定されていない箇所に、何らかの理由で、機械を停止しないまま立ち入った被災者が、当該稼働中の機械に頭を挟まれたもの。
	6月	11時台	木材加工用 機械	
8	土木工事業 (3-1-99)	10人未満	墜落、転落	足場解体作業中に足場から転落した際、胸部を打ったものと推定。
	6月	8時台	足場	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和4年10月7日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生状況
	発生月	時間帯	起因物	
9	産業廃棄物処理業 (15-1-2)	50～99人	切れ、こすれ	廃棄物の分別のため、ディスクグラインダーで金属を切断していたところ、誤って研削砥石が右太腿に接触し、右大腿動脈損傷により失血死したものの。
	9月	16時台	研削盤、 バフ盤	
10	道路建設工事業 (3-1-6)	10人未満	転落、墜落	災害復旧工事において、擁壁脇の通路をドラグショベルに乗って移動していたオペレーターが、高さ3mの擁壁の地面に倒れている発見した。
	9月	-	仮設物構築物等	
11	土木工事業 (3-1-99)	10人未満	土砂崩壊	造成工事において、土留めを設置作業中に、設置個所上部の法面が崩壊し、作業員3名が土砂に埋まった。2名は自力で脱出し、1名は救助されたが死亡した。
	9月	10時台	地山	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。